

# OSPF データベースの解説ガイド

## 内容

### [概要](#)

#### [ネットワークのタイプ](#)

#### [複数エリアとエリアのタイプ](#)

#### [さまざまなエリアタイプへのデフォルト ルート](#)

#### [関連情報](#)

## 概要

このガイドでは、さまざまなネットワーク環境での Open Shortest Path First ( OSPF ) の設定例を示します。具体的には、このガイドの目的は、さまざまな環境における OSPF データベースを詳細に検討することです。例は以下のカテゴリに分けられます。

- [ネットワークのタイプ](#)
- [複数エリアとエリアのタイプ](#)
- [さまざまなエリアタイプへのデフォルト ルート](#)

## [ネットワークのタイプ](#)

「ネットワークのタイプ」カテゴリには、次の設定例ドキュメントがあります。

- [非番号シリアルリンクによって接続された OSPF ルータ](#)
- [番号付きポイントツーポイントリンクによって接続された OSPF ルータ](#)
- [ポイントツーマルチポイントリンクによって接続された OSPF ルータ](#)
- [マルチアクセスネットワークによって接続された OSPF ルータ](#)

## [複数エリアとエリアのタイプ](#)

「複数エリアとエリアのタイプ」カテゴリには、次の設定例ドキュメントがあります。

- [OSPF エリア間ルーティング](#)
- [OSPF が複数エリアへの外部ルートを伝達する方法](#)
- [OSPF 仮想リンク](#)
- [OSPF での Not-So-Stubby Area のタイプ 7 からタイプ 5 へのリンクステート アドバタイズメントの変換](#)

## [さまざまなエリアタイプへのデフォルト ルート](#)

「さまざまなエリアタイプへのデフォルト ルート」カテゴリには、次の設定例ドキュメントがあ

ります。

- [OSPF がノーマル エリアにデフォルト ルートを挿入する方法](#)
- [OSPF でのスタブ エリアまたは完全スタブ エリアにデフォルト ルートを挿入する方法](#)
- [OSPF が Not-So-Stubby Area にデフォルト ルートを挿入する方法](#)

## **関連情報**

- [OSPF に関するサポート ページ](#)
- [IP ルーティングに関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)